

平成21年7月31日

各位

上場会社名 住友重機械工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 中村 吉伸
 (コード番号 6302)
 問合せ先責任者 IR広報室長 大島 秀夫
 (TEL 03-6737-2333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	250,000	0	△2,500	△3,000	△4.97
今回発表予想(B)	250,000	3,500	1,000	△1,500	△2.49
増減額(B-A)	—	3,500	3,500	1,500	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	340,774	34,367	33,952	19,777	32.77

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	530,000	14,000	10,000	3,500	5.80
今回発表予想(B)	520,000	14,000	10,000	3,500	5.80
増減額(B-A)	△10,000	—	—	—	
増減率(%)	△1.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	642,918	56,940	50,275	13,649	22.62

修正の理由

当第1四半期連結累計期間の連結業績は当初計画をわずかながら上回る水準で推移したことから、第2四半期連結累計期間の連結業績予想を前回公表より上方修正することといたしました。

しかし、通期の見直しにつきましては、国内での景気が低水準で推移しており、この不況が長期化するとの見方が強まっております。また、海外では、景気対策の効果が期待できる中国など一部の国を除き、ほぼ全世界において深刻な景気後退が進んでおり、不況の長期化が懸念されています。

このような環境の中、通期の業績予想につきましては、売上高を前回公表より100億円下方修正いたしました。これは現在の受注状況を勘案し、船舶鉄構・機器部門や建設機械部門などを中心に業績予想の見直しを行った結果です。一方、通期損益につきましては、更なるコストダウンなどの対策により、前回予想を据え置くことといたしました。

なお、第2四半期連結会計期間以降の主な為替レートは、1米ドル=90円、1ユーロ=125円と想定しております。

以上